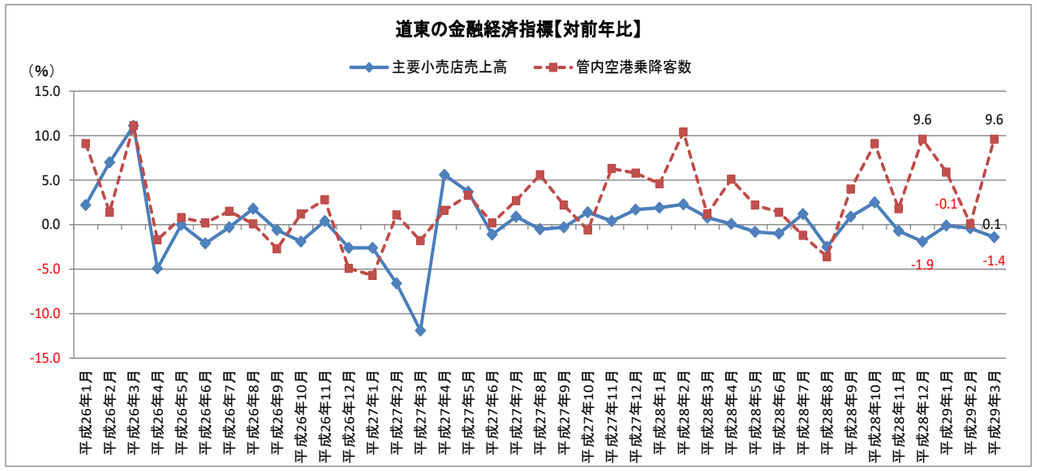
道東圏の経済動向

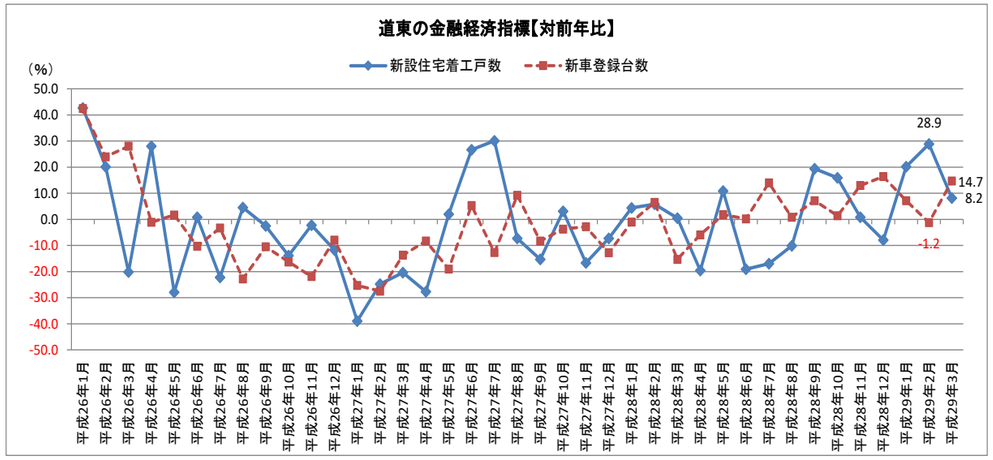
平成29年1～3月期	道東地域の景気は、全体としては緩やかに持ち直しつつある

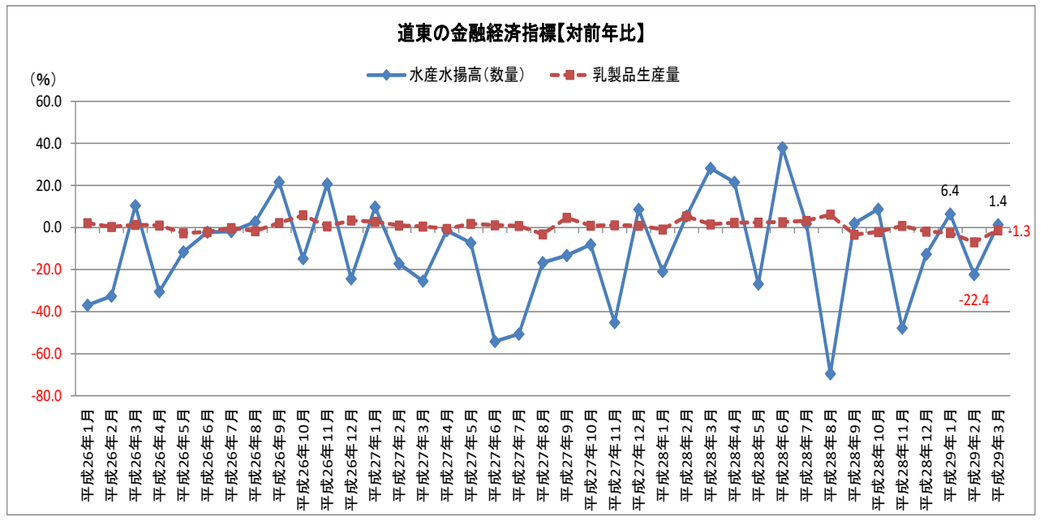
平成29年4月19日、日本銀行釧路支店発表の「道東地域の金融経済概況」によると、「道東地域の景気は、全体としては緩やかに持ち直しつつある」としている。設備投資は横ばい、住宅投資は緩やかに持ち直し、個人消費も緩やかに持ち直している。

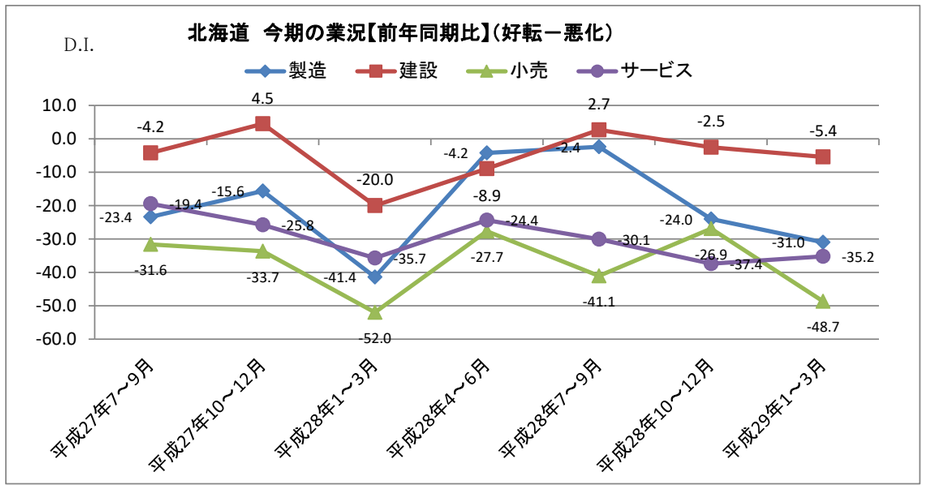
北海道商工会連合会の「中小企業景況調査」によると、全道の業況は建設業、製造業をはじめ28年10～12月期、29年1～3月期と2期連続して減少いる。サービス業だけが横ばいである。

大地みらい信用金庫の「ビジネスレポート」によると、管内全体ではやや上昇、業種別では製造業、サービス業が大きく改善、小売業、卸売業がやや悪化、建設業が横ばいとなっている。

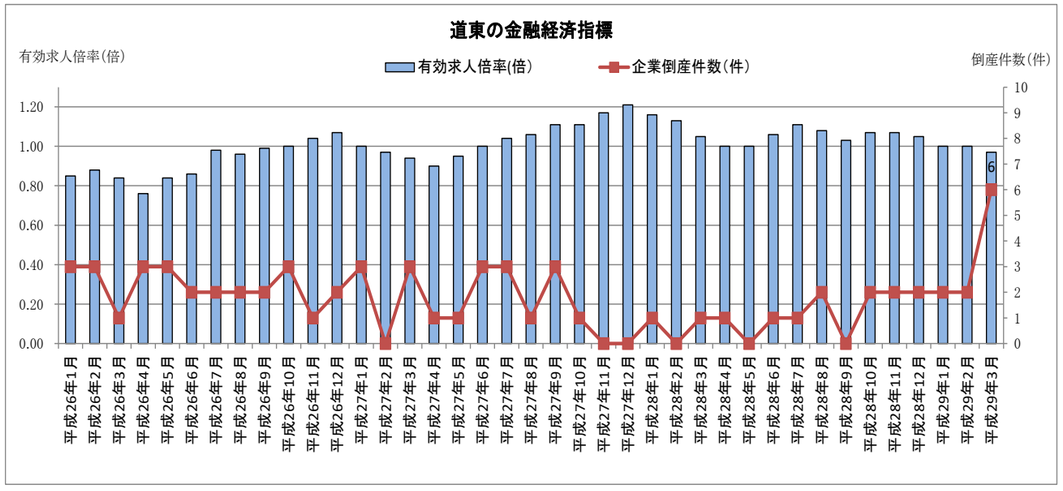




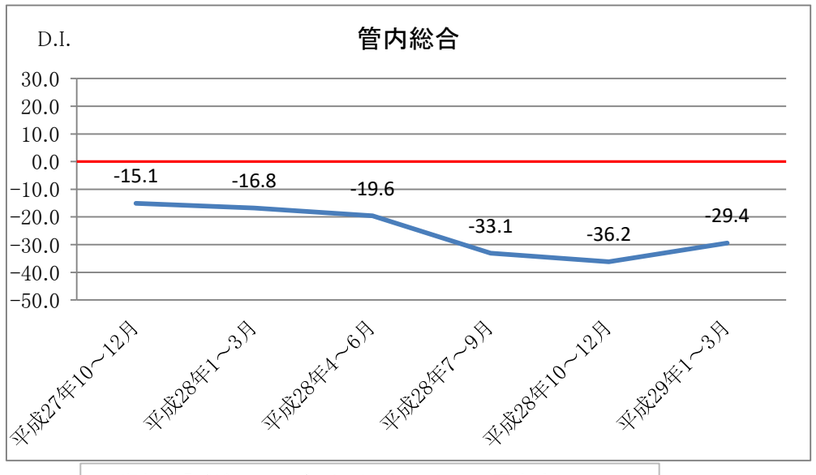




★資料…「中小企業景況調査報告書」(北海道商工会連合会)



★資料…日本銀行釧路支店「金融経済概況」
道東地域の金融経済の動向について取りまとめ、原則、毎月公表
注1)主要小売店売上高、管内空港乗降客数、新設住宅着工戸数、新車登録台数の単位は、『対前年比(%)』
注2)有効求人倍率の単位は『倍』
注3)企業倒産件数の単位は『件』



★資料…「ビジネスレポート」(大地みらい信用金庫)